

# 働く環境改善と優秀な人材は成長のカギ

## アパレルメーカー

メンズレポート

職場作りと人作り

### 「さん」で呼ぶ 風通しの良さ

フレックスジャパン

正社員化など進む



フレックスジャパンの若手社員の商品開発ミーティング

フレックスジャパンは多様な人材活用の取り組みを進めている。パート39人の正社員化を初め、「ノー残業デー」の制度化で健康維持対策を推進。高齢者の就労促進のため定年の60歳を迎えた50人を嘱託雇用している。病気の治療・子育て・介護などと仕事の両立を図るため、社員が子供を産み育てやすい環境づくりに配慮し、周りが仕事をカバーできる風土作りに取り組んでいる。ホワイトカラーで産休がブランクにならないようにテレワーク導入も検討して

いる。女性・若者が活躍しやすい環境整備に向けて若者の人材育成に注力している。国籍、性別、年齢にとらわれないダイバーシティー(多様性)の構築にも取り組み、全員「さん」付けで呼ぶなど風通しの良い職場づくりに配慮している。

外国人材の受け入れでは、10年前に採用した中国からの留学生が小売部門責任者になり、米国人が英語表記とシステム担当として活躍している。海外自社工場からの実習生も積極的に受け入れ、日本のものづくりの教育を行っている(3期生15人11月入国、1期生12人来年2月帰国予定)。「働き方改革」を推進するため、総務部労務課(女性スタッフ)、ISO委員会、安全衛生委員会、QC活動グループが関わっている。同社では「多様な人材が活躍しており、様々な制度を活用しやすい風土が培われている」としている。